

お薬手帳は万ーのお守り

2009年06月11日



お薬手帳の持参を呼びかける文書を受付で掲げていた = 周南市慶万町

「お薬手帳はお持ちですか」。薬局で、そんな言葉を耳にしたことはありませんか。医師が処方した薬の名称や効能などを記録したもので、いわば自分が服用している「薬歴」のこと。薬の重複や副作用などがチェックでき、患者に勧める薬局が県内でも増えています。現状を取材してみました。

(成沢解語)

投薬の重複や副作用事故を防止

周南市の70代女性は、薬局の勧めで数年前からお薬手帳を持つようになった。脳梗塞(こうそく)、心筋梗塞、糖尿病、ぜんそくを患い、処方薬を複数飲んでいる。手帳には「バイアスピリン」「パナルジン」と印字したシールが張ってあった。いずれも心筋梗塞の薬で、血を固まりにくくする効果がある。

だが、こうした薬を服用していると、手術の際に傷口から血が止まらなくなる恐れがある。女性は以前、出血を伴う歯の治療を受けた際、歯科医から薬の服用の有無を聞かれなかったという。この時はいずれの薬も服用していなかったとはいえ、思わぬ危険が身近にあったことになる。

手帳は2冊目に入っており、重宝しているという。「薬の名前すら分からないが、手帳を見せれば分かってもらえるから安心」と話す。

お薬手帳を示すことで、初めて診察してもらう医師にも、服用している薬が分かり、飲み合わせの悪い薬や重複する作用のある薬を処方しないよう防ぐことができる。

最近では、お薬手帳の持参を呼びかけている病院が多い。女性が入院している徳山医師会病院(周南市慶万町)も1年半ほど前から、患者に手帳の持参を促す取り組みを始めた。病院が手帳の持参状況を1カ月間調べたところ、当初は外来患者の94%が持参せず、入院患者では69%が持っていないと回答。持参した人、家にあると回答した人はいずれも11%だった。

その後、4カ月にわたって外来患者348人、入院患者559人に手帳の必要性を説明したり、持参を呼びかけたりした。その結果、外来患者は初回の受診で18%が持参、5回目の受診では92%に跳ね上がった。

だが一方で、入院患者の所持は初回の調査で16%だったが、その後は上向かなかった。手帳配布後に再

入院した患者の持参も23%にとどまり、退院後には活用されていない実態が明らかになった。

持参しない理由は「面倒くさい」が37%と最多で、次は「忘れる」が26%、さらに「聞いてない」の15%と続いた。

しかし、例えば大災害があった時、自分が服用している薬が散逸してしまったら、どうなるのか。95年の阪神・淡路大震災。現地には多くの医師が入ったが、高齢者が服用している薬が何なのか分からないケースが続出。徳山医師会病院の薬剤師も現地入りしたが、薬の特定に時間がかかる場合もあったという。

過去の薬による事故も教訓だ。93年には、帯状疱疹(ほうしん)の薬のソリブジンを抗がん剤と併用して15人が死亡した薬害が発生。これらの薬の相互作用は知られていたが、医師が抗がん剤の服用に気づかなかったのが原因だった。

同病院の西村正広薬局長は「ほかの病院でどんな薬を処方しているのかがわかり、薬の重複や副作用のチェックができる。自分の身を守ることにつながる」と利点を説く。

高齢者の中には薬の服用を忘れるほか、主治医に申し訳ないとの思いから、ほかの病院で診察を受けていることを隠そうとする患者もいるという。県薬剤師会には、実際手帳で薬の重複が分かったという報告も入っているという。

同会はすべての薬局にアンケートをし、利用が広がっているとの実感を得たという。アンケートは今秋までに集計する方針。森本佳枝・主任薬剤師は「体は一つなので複数の薬を飲むことはあり得ること。手帳は薬に対する意識改革でもある」と話している。

キーワード【お薬手帳】

処方薬の名称や効能などを記録する冊子で、薬局や病院で無料で配布している。全国一律の規格はないが、県薬剤師会が発行する手帳には薬局側が記録する薬や検査値、注意点などが、患者側には副作用やアレルギーなどの記入欄がある。00年から、手帳を記入すると、薬局側が健康保険法に基づく診療報酬を請求できるようになり、利用を広める動きが本格化。昨年4月には、病院内の薬局でも診療報酬を請求する要件が加わり普及を後押しした。

お読みにになりたいテーマやご意見、ご感想を、朝日新聞山口総局「くらしを見つめて」の係へメール(s-yamaguchi@asahi.com)やファクス(083・922・0210)、郵便(〒753・0078 山口市緑町2の20)でお寄せください。

PR情報

NECのアウトレットが安い! ラックサーバが35,700円から 在庫限り
ホント!? 聖徳太子も髪型に悩んでいた!? 荒俣宏の毛髪雑学はこちら!
底値市場もそろそろ終焉? 新築マンションを賢く購入する秘訣はこちら
地価は底打ち? あなたのお家今いくら? オンライン不動産無料査定でチェック